

承認番号 RD5003-111-1  
文書番号 13059172  
平成 25 年 5 月 1 日

石材・金属用瞬間接着剤  
**シュンカンロック 試験成績書**

 **株式会社 シュンカンロック**  
技術開発センター

## 1. 目的

石材・金属用瞬間接着剤「シュンカンロック」の接着性能評価を行った。

## 2. 試験項目

- 2.1. 曲げ接着強さ試験
- 2.2. 圧縮せん断接着強さ試験

## 3. 供試材料

被着材: 石材／御影石 (曲げ接着強さ試験: 40×40×9.5mm、圧縮せん断接着強さ試験: 25×80×9.8mm)

## 4. 試験方法

### 4.1. 曲げ接着強さ試験

#### (1) 試験体の作製

標準状態 (23±2℃、50±10%RH) において、石材側面 (接着面積: 40×9.5mm) に接着剤を数滴塗布し、直ちに被着材を張り合わせ養生を行った。

#### (2) 養生条件

標準養生 : 標準状態 (23±2℃、50±10%RH) で 72 時間

耐水養生 : 標準養生を行った後、20℃の水中に 168 時間

熱劣化養生: 標準養生を行った後、50℃の恒温乾燥器中に 168 時間

#### (3) 測定条件

テンシロン万能材料試験機 UTM-10T により、変位速度 2mm/min にて測定を行った。

### 4.2. 圧縮せん断接着強さ試験

#### (1) 試験体の作製

標準状態において、接着面積が 25×25mm となるように接着剤を数滴塗布し、直ちに被着材を張り合わせ養生を行った。

#### (2) 養生条件

標準養生 : 標準状態 (23±2℃、50±10%RH) で 72 時間

耐水養生 : 標準養生を行った後、20℃の水中に 168 時間

熱劣化養生: 標準養生を行った後、50℃の恒温乾燥器中に 168 時間

#### (3) 測定条件

テンシロン万能材料試験機 UTM-10T により、変位速度 10mm/min にて測定を行った。

## 5. 試験結果

### 5.1. 曲げ接着強さ試験

表 1. 曲げ接着強さ試験結果

	接着強度	破壊状態
	N/mm <sup>2</sup>	%
標準	1.48	B10A10G80
耐水	0.68	AB80 A20
熱劣化	1.94	A20 G80

## 5.2. 圧縮せん断接着強さ試験

表 2. 圧縮せん断接着強さ試験結果

	接着強度	破壊状態
	N/mm <sup>2</sup>	%
標準	8.66	B70G30
耐水	6.39	B10AB30GA50G10
熱劣化	8.62	B20AB20GA50G10

※破壊状態の説明(曲げ接着強さ試験の破壊状態は B/G、AB/GA は任意)

B :被着材料の材料破壊(加圧側)

AB:被着材料と接着剤層との界面破壊(加圧側)

A :接着剤層の凝集破壊

GA:被着材料と接着剤層との界面破壊

G :被着材料の材料破壊

●本試験成績書の記載内容は、当社の試験データを基に作成し、十分信頼し得るものと確信しておりますが保証値ではございません。現場施工においては施工箇所環境・使用材料・施工条件などが異なりますので、確実な施工を行なう為にも施工前に用途・条件などをご自身で十分ご検討下さい。

作成：平成 15 年 4 月 7 日 (文書番号：03043273)

改訂：平成 25 年 5 月 1 日 (文書番号：13059172)